

岡田監督が10代で唯一日本代表に選出した浦和山田直輝の父・隆さん

「子供をプロや代表にする秘訣はなんですか？」

岡田監督が再登板して以来、代表に呼んだ唯一の10代が浦和MFの山田直輝（19）だ。昨年5月のチリ戦で代表デビューし、MF本田圭の代表初ゴールをアシストした。1月6日のアジア杯イエメン戦で右足を骨折し、現在リハビリ中。かつて日本リーグのマツダ（現Jリーグ）でプレーしていた父・隆さん（49）に「子どもを日本代表に入れる秘訣は何か？」を聞いた。

息子さんに才能を感じたのはいつですか？

「コーチを務める北浦和サッカー少年団は、毎年夏に6年生が新潟遠征に行きます。それに3年生の直輝を連れて行ったところ、迷子になって大騒ぎ。ようやく捜し出したら対戦するチームの練習を見ていました。ケロツとしてレギュラー選手の特徴は……」と話し始めたとき、この子は独特の感性、サッカー観を持つ

直撃インタビュー

「小さい頃からテクニクは、小学生離れしていたのでしょうか？」

「当時はフィジカル、テクニクとも、並ででした。しかし、周囲を見渡す能力を持っていました。際立ったドリブルやシュートの能力はなくても、蹴る、止める、運ぶの基本能力が高く、ピッチ上で起きていることを把握しながら、ゲームの流れを読み取る能力が備わっていました。あと、チームに貢献するために、何をなすべきか——えたといいわけではありませんが、そもそもプロになったり、代表入りする秘訣が具体的にあるとす



▷やまだ・なおき 90年7月4日、広島生まれ（さいたま市育ち）。北浦和サッカー少年団からジュニアユース、ユース。08年4月の京都戦でJデビュー。09年4月の清水戦でJ初ゴール。月のチリ戦で代表デビュー。身長167㎝、体重63㎏。

わっていました。あと、チームに貢献するために、何をなすべきか——えたといいわけではありませんが、そもそもプロになったり、代表入りする秘訣が具体的にあるとす

新鮮だったオフトの教え

「現役時代に元日本代表監督だったオフトの薫陶を受けたそうですね。オフトの「ボールから目を離せ」の言葉が印象に残っています。ボールを、自然体でやっていたら、とても素晴らしいです。W杯を「経験」でい財産になるでしょう」

一般競走
本日開催 4/3・4・5・6
BOAT RACE 江戸川
 URL: <http://www.edogawa-kyotei.co.jp/> 電話 03#

「現役時代に元日本代表監督だったオフトの薫陶を受けたそうですね。オフトの「ボールから目を離せ」の言葉が印象に残っています。ボールを、自然体でやっていたら、とても素晴らしいです。W杯を「経験」でい財産になるでしょう」

「オフトの「ボールから目を離せ」の言葉が印象に残っています。ボールを、自然体でやっていたら、とても素晴らしいです。W杯を「経験」でい財産になるでしょう」

「オフトの「ボールから目を離せ」の言葉が印象に残っています。ボールを、自然体でやっていたら、とても素晴らしいです。W杯を「経験」でい財産になるでしょう」